

1.	④	6.	①	11.	①
2.	④	7.	①	12.	②
3.	②	8.	②	13.	④
4.	③	9.	②	14.	④
5.	①	10.	④	15.	②

1.

解答 ④

【解説】

[和訳] 公園を歩いているときに、地面に美しい青い羽が落ちているのを見つけました。[解説] 「青い」「地面に落ちている」という文脈から、鳥の体の一部である④feather（羽）が適切です。誤答の①leather は（革）、②feature は（特徴）、③fur は（毛皮）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 light as a feather: 羽のように軽い / 【類義語・使い分け】 wing: 翼（飛ぶための器官全体）, plumage: （集合的に）羽毛 / 【多義語】 なし

2.

解答 ④

【解説】

[和訳] A: 会うのは久しぶりだね。 B: そうだね、次の金曜日の夜に夕食のために集まろうよ。[解説] 久しぶりに会う友人と「集まる」という文脈なので、④get together（集まる／会う）が適切です。誤答の①get up は（起きる）、②get out は（外へ出る）、③get off は（降りる）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 get together with friends: 友達と集まる, family get-together: 親族会（名詞） / 【類義語・使い分け】 meet: 会う（一般的）, gather: （多くの人が）集まる / 【多義語】（考えなどを）まとめる

3.

解答 ②

【解説】

[和訳] この重要な契約書に署名する前に、弁護士からの専門的な助言を求めるべきです。[解説] 弁護士（lawyer）という専門家から受ける助言であるため、②professional（専門的な/プロの）が適切です。誤答の①traditional は（伝統的な）、③emotional は（感情的な）、④occasional は（時折の）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 professional athlete: プロスポーツ選手, professional help: 専門家の助け / 【類義語・使い分け】 expert: 熟練した・専門家の, amateur: アマチュアの（対義語） / 【多義語】 なし

4.

解答 ③

【解説】

[和訳] 地球温暖化の原因について、科学者たちの間で白熱した討論が行われています。[解説] 科学者たちが意見を交わしている文脈から、③debate（討論/議論）が適切です。heated debate は「白熱した議論」という頻出表現です。誤答の①harvest は（収穫）、②rhythm は（リズム）、④garage は（車庫）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 hold a debate: 討論会を開く, open to debate: 議論の余地がある / 【類義語・使い分け】 discussion: 意見交換（debate より穏やかで広義）, argument: 言い争い・論争 / 【多義語】 なし

5.

解答 ①

【解説】

[和訳] その有名な政治家は、次の選挙で勝てば減税すると約束する情熱的な演説を行いました。[解説] 選挙、演説、減税といったキーワードから、①politician（政治家）が適切です。誤答の②musician は（音楽家）、③physician は（内科医）、④technician は（技術者）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 corrupt politician: 汚職政治家, local politician: 地元の政治家 / 【類義語・使い分け】 statesman: （敬意を込めて）政治家・経世家, diplomat: 外交官 / 【多義語】 なし

6.

解答 ①

【解説】

[和訳] アパートが狭いので、私は弟と寝室を共有しなければなりません。[解説] 一つの部屋を二人で使うという文脈から、①share（共有する/分かち合う）が適切です。誤答の②spare は（割く/惜しむ）、③scare は（怖がらせる）、④stare は（じっと見る）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 share a room: 部屋をシェアする, share an idea: 考えを共有する / 【類義語・使い分け】 divide: 分ける（分割する）, distribute: 分配する / 【多義語】 share: （名詞）株、割り当て

7.

解答 ①

【解説】

[和訳] 性格の方がはるかに重要なので、外見だけで人を判断すべきではありません。[解説] 外見を基準に人を評価するという文脈から、①judge (～を判断する/裁く) が適切です。Don't judge a book by its cover (本を表紙で判断するな) という格言も関連します。誤答の②count は(数える/重要である)、③trust は(信頼する)、④cheer は(応援する)なので不適です。

◆補足:【コロケーション】judging from: ～から判断すると, judge by appearance: 外見で判断する / 【類義語・使い分け】assess: (価値などを) 査定する, evaluate: 評価する / 【多義語】judge: (名詞) 裁判官・審査員

8.

解答 ②

【解説】

[和訳] アリは、巨大な組織化されたコロニーで共に生活する社会性昆虫です。[解説] アリなどの群生生物の集団や巣を指す語として、②colony (コロニー、群体、植民地) が適切です。誤答の

①company は(会社)、③county は(郡)、④concert は(コンサート)なので不適です。

◆補足:【コロケーション】ant colony: アリの巣・群れ, former colony: 旧植民地 / 【類義語・使い分け】settlement: 入植地, community: 地域社会・共同体 / 【多義語】なし

9.

解答 ②

【解説】

[和訳] A: ちょっとコンピュータを使ってもいいですか? B: もちろんです。どうぞ。[解説] 許可を求められた際の「ぜひどうぞ」「もちろん」という強い肯定・承諾の返答として、②By all means が適切です。誤答の①By no means は(決して～ない)という強い否定を表し、肯定的な返答にはなりません。③By the way は(ところで)、④By accident は(偶然に)なので不適です。

◆補足:【コロケーション】by all means: ぜひとも・もちろん, by means of: ～によって(手段) / 【類義語・使い分け】certainly: 確かに・いいですよ, of course: もちろん / 【多義語】なし

10.

解答 ④

【解説】

[和訳] 火災はその古い木造建築に甚大な被害をもたらし、屋根の大部分を破壊しました。[解説] 被害の範囲が広く大きいことを表す文脈から、④extensive（広範囲にわたる、甚大な）が適切です。誤答の①expressive は（表現豊かな）、②expensive は（高価な）、③exclusive は（排他的な）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 extensive damage: 甚大な被害, extensive knowledge: 幅広い知識 / 【類義語・使い分け】 broad: 幅広い（一般的な範囲）, widespread: 広く行き渡った / 【多義語】 なし

11.

解答 ①

【解説】

[和訳] A: 少しの間、私のカバンを見ていてくれませんか？ B: もちろん、あなたがいない間見ておきますよ。[解説] 荷物などを「見張る・番をする」と依頼する文脈であり、B の「watch it」という返答とも合致する①keep an eye on（～に目をつけておく・見張る）が適切です。誤答の②keep away from は（～に近づかない）、③keep up with は（～に遅れずについていく）、④keep track of は（～の経過を追う）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 keep an eye on the kids: 子供たちの面倒を見る / 【類義語・使い分け】 watch: 見る・注意する（keep an eye on と同義で使える）, observe: 観察する（より客観的） / 【多義語】 なし

12.

解答 ②

【解説】

[和訳] 会議中、彼はレポートの重大な誤りを指摘するために手を挙げました。[解説] 間違いを見つけて言及するという文脈から、②point out（～を指摘する）が適切です。誤答の①run out は（尽きる）、③hang out は（ぶらつく）、④turn out は（～という結果になる）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 point out a mistake: 間違いを指摘する, point out that: ～ということを指摘する / 【類義語・使い分け】 indicate: 指し示す（形式的）, mention: 言及する / 【多義語】 なし

13.

解答 ④

【解説】

[和訳] 泥棒は、誰にも見つからないように、盗んだ宝石を地面の穴に隠そうとしました。[解説] 盗品を人目につかないようにする動作なので、④hide（～を隠す）が適切です。誤答の①hunt は（～を狩る）、②hurt は（～を傷つける）、③hold は（～を持つ）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】hide and seek: かくれんぼ, hide one's feelings: 感情を隠す / 【類義語・使い分け】conceal: (硬い語) 隠蔽する, cover: 覆う / 【多義語】獣皮

14.

解答 ④

【解説】

[和訳] 明日は雪が降る可能性が高いので、外出する場合は注意して運転してください。[解説] 未来の天候についての予測を表す文脈であるため、④possibility (可能性) が適切です。誤答の

①philosophy は (哲学)、②personality は (個性)、③psychology は (心理学) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】strong possibility: 高い可能性, possibility of rain: 雨の可能性 / 【類義語・使い分け】possibility: 可能性 (起こりうる事象), chance: (口語的) 見込み・好機, probability: (統計的な) 確率・公算 / 【多義語】なし

15.

解答 ②

【解説】

[和訳] A: お昼はどのレストランに行こうか? B: 私はどこでも構わないよ (重要ではないよ)。どこでもいいです。[解説] 「どこでもいい」という発言から、自分にとっては「重要ではない」を意味する②matter (重要である) の否定形が適切です。誤答の①mind は (気にする)、③count は (数える / 重要である ※通常肯定文で使う)、④care は (気にかける) ですが、It を主語にする構文として matter が最適です。

◆補足：【コロケーション】What's the matter?: どうしたの? / 【類義語・使い分け】count: 価値がある・重要である / 【多義語】名詞：物質、問題
